

第111回 卒業式を挙



東京千代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行人 中原 泉
編集人 行 年 6 回
発行部数 1部 100円
定価 (〒951-8580)
編集室 新潟市中央区浜浦町1-8
電話 025 (267) 1500



本学のシンボルマーク

両学部154名が巣立つ 第59回大学院修了式を併催

新潟生命歯学部
コロナ下、新潟生命歯学部は3月2日に講堂において、大学院第59回修了式を併催して挙行された。
定刻午前11時、司会の荒木宣行事務副部長が開式を宣し、新型コロナウイルス感染症拡大の予防のため、式典は簡略化する旨が告げられた。
まずクラス主任の田中彰教授より、令和3年度
（2021）卒業生45名の氏名が呼びあげられた。代表して八藤後堯君に、藤井一維学長より卒業の証として学士（歯学）の学位記が授与された。
つづいて学術優秀賞13名、皆勤賞1名、精勤賞6名、学術奨励賞1名、臨床実習優秀賞1名、および学術奨励賞7名に対し賞状が授与された。
ついで大学院新潟生命歯学研究科長の佐藤義英教授より、同研究科博士課程修了生3名の氏名が呼びあげられ、代表して佐藤柚香里さんに、藤井学長より研究の証として博士（歯学）の学位記が授与された。
ここで藤井学長が告辞を述べた（要旨別掲）。さらに校友会表彰16名に表彰状が授与された。式典は、午前10時20分に閉式した。



隔席の卒業生、壇上も最少の教員が並ぶ（東京）



藤井学長より皆勤賞をうける卒業生（新潟）

の部は3月4日に富士見ホールにおいて、大学院第59回修了式を併催して挙行された。
定刻午前10時、司会の田口潤庶務部長が開式を宣し、新型コロナウイルス感染症拡大の予防のため、式典は簡略化する旨が告げられた。
まずクラス主任の砂田勝久教授より、令和3年度（2021）卒業生109名の氏名が呼びあげられた。代表して宮田大輝君に、藤井一維学長より卒業の証として学士（歯学）の学位記が授与された。
つづいて学術優秀賞29名、皆勤賞5名、精勤賞14名、臨床実習優秀賞3名、および学術奨励賞10名に対し賞状が授与された。
ついで大学院生命歯学研究科長の苅部洋行教授

の部は3月4日に富士見ホールにおいて、大学院第59回修了式を併催して挙行された。
定刻午前10時、司会の田口潤庶務部長が開式を宣し、新型コロナウイルス感染症拡大の予防のため、式典は簡略化する旨が告げられた。
まずクラス主任の砂田勝久教授より、令和3年度（2021）卒業生109名の氏名が呼びあげられた。代表して宮田大輝君に、藤井一維学長より卒業の証として学士（歯学）の学位記が授与された。
つづいて学術優秀賞29名、皆勤賞5名、精勤賞14名、臨床実習優秀賞3名、および学術奨励賞10名に対し賞状が授与された。
ついで大学院生命歯学研究科長の苅部洋行教授

卒業告辞

コロナ禍で簡略化した卒業式に準じ、学長の告辞もポイントを絞って、2つ、お話しします。



1つ目、諸君は、これまで、ほぼ、与えられた教育を受けてきました。しかし、これからは、プロフェッションである歯科医師となる以上、生涯学習は必須となります。

短期大学

東京短期大学（小林隆太郎学長）の卒業式は、3月8日に富士見ホールにおいて挙行された。

新潟短期大学（小松崎明学長）の卒業式は、3月10日に講堂において挙行された。

計報

近藤悦子先生

本学名誉博士の近藤悦子先生（54回卒）は、3月18日に東京で、肺癌のため死去された。享年82。

小林寛先生

本学名誉教授の小林寛先生は、4月1日に前橋市で、腹部大動脈破裂のため死去された。享年86。

村上先生殿堂入り

「二〇二二年 KYOTO 地球環境の殿堂」に殿堂入りが決まった。これは地球環境の保全に貢献した人を顕彰する国際的な賞で、申請や応募は、新潟生命歯学部にて受け付けている。

このたびは本学は、故桑田正博先生より、記念の品々約三〇〇点の寄贈をうけた。
桑田先生は、金属焼付ポセレン（PFM）の開発者として知られる歯科技工士で、歯科補綴学、咬合学等幅広い分野において活躍した。

桑田正博先生 約300点の寄贈

新築の東京短大内 記念館に展示予定

その功績は国際的に高い評価をうけていた。去年7月16日東京で死去された。享年85。
寄贈された記念品は、神楽坂上に新築予定の東京短期大学の桑田記念館に、展示・保管することになっている。

令和3年度(2021)卒業生

大学院

第59回修了生

大学院生命歯学研究科修了生16名、大学院新鴻生命歯学研究科修了生3名は次の通り。

(生命歯学研究科)

- 歯科補綴学 I 佐野眞子
生理学 永倉由加里
接着歯科学 岡田美里
臨床口腔機能学 加藤陽子
微生物学 石川結子
歯周病学 和田祐季
歯科矯正学 館 晶彦
歯周病学 宮下幸大
口腔外科学 山口友輔
歯周病学 山口 桂
歯科麻酔学 深見隼人
生理学 北島躍一郎
歯科保存学 根岸 翼
口腔外科学 稲田 諒
歯科保存学 小林 鷹
歯科矯正学 馬場龍一
放射線定量診断学 外島寛朗
歯周機能治療学 佐藤柚香里
全身関連臨床検査学 河野 茜

大学

第111回卒業生

日本歯科大学第111回卒業生(新鴻生命歯学部)45名は次の通り。

- 青木映璃 赤沼泰斗
飯島才絵 石井光樹
稲辺勝登 右京 尚
大嶺永貴 河田凜太郎
黒須郁絵 後藤広樹

- 小林由奈 齋藤 渚
桜田貴大 塩田恭子
鈴木 茜 鈴木もえ
全あけ美 竹井 眸
竹内千紘 田中雄祐
永田琴乃 仲本幸平
原 刀麻 樋口大樹
久保真帆 茂木美沙希
増田まな 八藤後亮
山川尚起 朝比奈春陽
荒川 真 大江恰奈
大滝紘礼 笠井 蓮
川名桃香 月岡真理子
宮 一晴 木村遼太
田邊瑛子 岡田彩佳
加藤佑佳子 小林 開
佐藤 聡 須賀 輝
長野雅和 須賀 輝
八藤後亮 赤沼泰斗
飯島才絵 稲辺勝登
大嶺永貴 齋藤 渚
全あけ美 竹内千紘
田中雄祐 永田琴乃
原 刀麻 茂木美沙希
増田まな 茂木美沙希
☆皆勤賞受賞者
齋藤 渚
☆精勤賞受賞者
飯島才絵 大嶺永貴
小林由奈 鈴木もえ
永田琴乃 茂木美沙希
☆臨床実習優秀受賞者
原 刀麻
日本歯科大学第111回卒業生(生命歯学部)109名は次の通り。

- 石川 哲 町井文彬
渡邊春香 (第2184号まで)
☆学術優秀賞受賞者
加賀美秀
宮田大輝
阿久津ゆりか
荒川優子
有澤哲郎
飯塚純平
市川さゆり
神谷真帆
小坂美月
小西優太郎
小西優太郎
小林英里沙
齋藤幸太郎
櫻井瑠菜
下郡秀宜
進藤耀子
杉本 遥
杉本 遥
世古なつね
瀨沼 錬
高橋正幸
寺門博史
中村彩女
中山瑞稀
野村碧生
倉本理央
林 美澄
加藤雄大
神谷真帆
加藤雄大
神谷真帆
中山智博
橋本ゆう
林 美澄
古木健輔
星野里奈
古木健輔
宮下悠志
渡邊大悟
松本恵美
宮下悠志
松本恵美
吉江 峻
☆6カ年皆勤賞受賞者
加藤雄大
神谷真帆
倉本理央
瀧澤工り
林 美澄
☆6カ年精勤賞受賞者
一木志帆
川上双葉
川上双葉
小坂美月
小林英里沙
杉本 遥
松本恵美
中村彩女
勢戸利幸
中村彩女
橋本ゆう
松崎真友子
松本恵美
森川竜成
☆臨床実習優秀受賞者
市川さゆり
合場奈美
世古なつね
合場奈美
今井正隆
海瀬めい
久保ひこみ
中村怜奈
山井寛基
和田 優
木幡貴秋
宮田大輝
佐藤奈未
古木健輔

- 3年 押木櫻子 秋山清香
秋山智也 飯田ちあき
芝野妃奈子 田所海靖
羽村玲架 三井桃花
本永佑太 吉澤美佑
4年 秋山 拓 木島千香子
見目勇輝 齋藤貴彬
柴岡 良 高野潤一郎
星子礼奈 星谷 環
5年 橋本祐樹 吉田美里
青木優衣
加賀谷紗樹 中村真梨子
仲谷 光 西村俊輝
羽村采莉 平田貴哉
前島芽依 柳澤芽依
6年 佐藤奈未 飯塚純平
井上虎之介 進藤耀子
杉山志緒里 橋本ゆう
松本恵美 宮田大輝
吉江 峻 渡邊大悟
(新鴻生命歯学部)
1年 石原大地 稲葉海希
岩井翔輝 工藤麗華
児玉百梨 近藤あかね
鈴木新大 玉山大晟
中村華子 吉田圭佑
2年 石橋卓巳 遠藤悦也
金子虎之介 河野怜華
鋤柄佑芽乃 杉山浩太
高島裕之 田中佑奈
深澤磨生 山田さくら
3年 石川愛望 久須美爽
鈴木誠司 中嶋沙綾
福嶋悠斗 布施瑞月
宮坂英利香 村瀬麻夕
森 光希 横山悠月
4年 赤池永迅 大貫紗紗
川野貴史 神原悠介
小出 堯 越馬悠介
廣安 諒 本間愛麻
溝口光生 山口美愛
5年 天野佑大 石井晴華
田代瑞木 中嶋脩哉
長嶺和花 二宮晃彦
林 宏太 古田宗太郎
吉田 愛 吉田ひかり
6年 八藤後亮 稲辺勝登
大嶺永貴 飯島才絵
赤沼泰斗 茂木美沙希

小林名譽教授 瑞宝中綬章を受く
本学名譽教授の小林義典先生は、令和3年春の叙勲で瑞宝中綬章を受けた。小林名譽教授は、本学第56回卒業生、生命歯学部歯科補綴学第一講座教授をつとめた。
東京病院サーバー故障
本学東京の附属病院で、1月14日にサーバーのトラブルが発生し、電子カルテが全面的にストップした。発生が金曜日夜だったため、月曜日の夕方にはほぼ回復し、患者さんへの影響は最小限にとどめられた。外部からのウイルス侵入とみられるが、原因は不明であった。
歯鏡
昨秋のことになります。青柳裕易先生(69回卒・横浜)は、東京大学でのコロナワクチン職域接種に協力したことで、藤井輝夫大総長より感謝状を受けられました。この東大でのワクチン注射は、実は青柳先生が東大の卒業生であったからです。先生は昭和49年に東大経済学部を卒業しました。在学中の2年間、近代経済学の泰斗大石泰彦教授の大石ゼミで学びました。卒業のとき人生設計に迷いが生じて、歯科医師の道を志すことになりました。後年、先生は経済学部の紀要誌に、その転機を綴っています。『その意を報告させていただいた時の大石先生の言葉は忘れられない。『君は経済学を捨てるのか?』』先生は、青柳ゼミ生を嘱望されていたのでしよう。
青柳先生は20余年、駒場の健康スポーツ医学の非常勤講師を務めているそうです。
齋藤憲彬先生(41回卒・東京)は、3月に『歯科診療報酬の論点』を出版されました。申し上げるまでもなく、齋藤先生は歯科保険のレジエントです。先生は歯科診療報酬の道筋をつけられ、40年余にわたり第一線で活動されています。御年90歳にして著された同書は、歯科保険の歴史から実情とあり方を包括した指導書であり、臨床医の必読書であります。
1月に国立国会図書館から、本紙の六六七号が納本されていない、との問い合わせがありました。休刊等なら、最終巻号と刊行年月日を通知してほしいとのこと。
収集書籍部という係ですが、毎日、膨大な出版物が送付されてくるの。に、そこまで納本の在庫を点検しているのか、と正直ビックリしました。昭和23年からの本紙がそろっているのです。さすがに国会図書館と感服しました。すぐに未着だった号を送りました。(S・N)

口にかかわる
すべての人のための
誤嚥性肺炎予防
米山 武義 編著
この本を手にして、
誤嚥性肺炎の「予防」をはじめよう!
●「口腔ケアと誤嚥性肺炎予防」の関係性を世に知らしめた著者による、誤嚥性肺炎への理解とその予防のあり方について解説した一冊です。
●誤嚥性肺炎を予防する基本的な考え方のもと、さまざまな職種がそれぞれのやり方で力を合わせるためのポイントを解説。
B5判 / 144頁 / 2色
定価 3,740円 (本体 3,400円+税10%)
医歯薬出版株式会社
https://www.ishiyaku.co.jp/

歯科医療の抱えている未解決の保険制度上の諸問題を理論的に考察し、その解決への指針と考え方を、これからの歯科界を生きる者に伝えるという意思の下に書き下ろした渾身の書
新刊 歯科診療報酬の論点
著者は、中医協委員をはじめ半世紀以上に亘って歯科保険の第一線に関わり、「歯科保険診療の神様」と称され、東京都歯科医師会では16年間に亘り多くの会長からの信任を得て社担当の責任者を歴任した。
齋藤 憲彬
さいとう のりあき
健康保険の基で歯科診療に従事している者にとっての必読書
四六判・208頁・2色 定価3,960円(本体3,600円+税10%)
MEDIA メディア株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-6 NREG本郷三丁目ビル8F Tel:03-5684-2510 (代)

舌骨から紐解く謎
顎機能の謎
丸茂義二のファイナルアンサー
丸茂義二 日本歯科大学名誉教授
「顎機能」
「顎関節症」に
まつわる“なぜ?”に
明確な答えを。
AB判・240頁・オールカラー
本体15,000円+税
株式会社 デンタルダイヤモンド社
〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル3階
TEL: 03-6801-5810(代) / FAX: 03-6801-5009
URL: https://www.dental-diamond.co.jp/